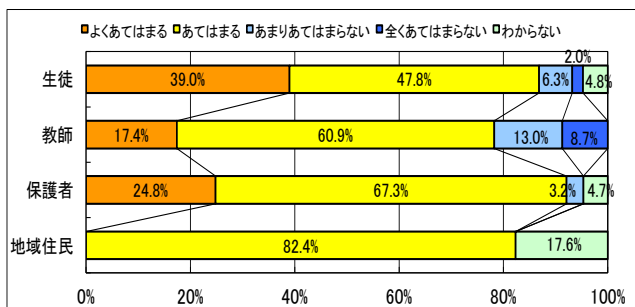


学校教育診断アンケートへのご協力ありがとうございました。

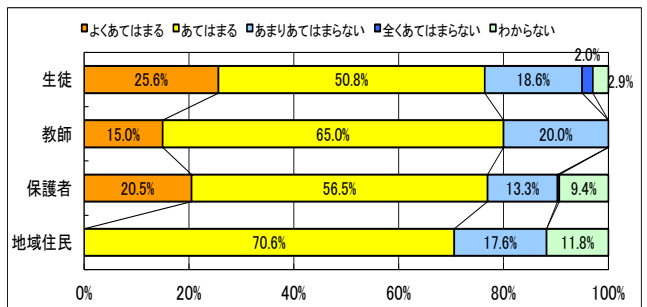
この通信では、4者（生徒・保護者・地域住民・教師）の感じていることを比較できる結果についてお知らせいたします。結果を真摯に受け止め、来年度の学校経営・教育活動・生徒の生活向上に生かしていきます。

4者間（生徒・保護者・地域住民・教師）比較

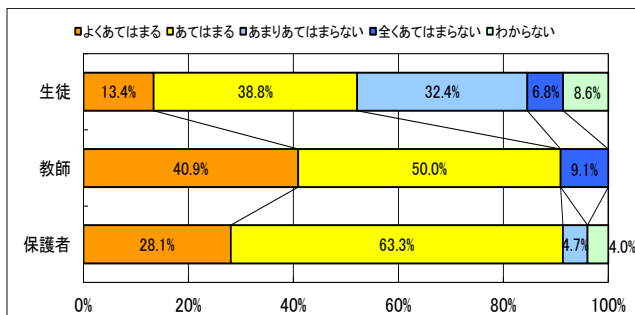
生徒 私は、大府西中学校が好きです。
 教師 大府西中学校は、誇れる学校である。
 保護者 大府西中学校は、よい学校だと思う。
 地域住民 大府西中学校は、よい学校だと思う。



生徒 私は、進んで挨拶ができる。
 教師 私は、生徒が進んで挨拶ができるように指導している。
 保護者 お子さんは、友達や先生に進んで挨拶ができる。
 地域住民 大府西中学校の生徒たちは、挨拶がしっかりできる。



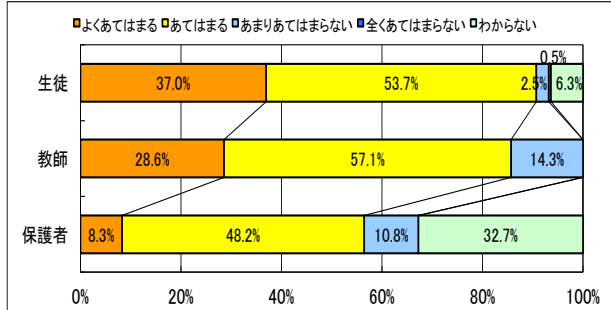
生徒 私は、行事で活躍することができている。
 教師 本校では、学校行事が生徒にとって魅力のあるものとなるために工夫・改善を行っている。
 保護者 大府西中学校の学校行事は、生徒たちが活躍する場面が多くあり、内容が充実している。



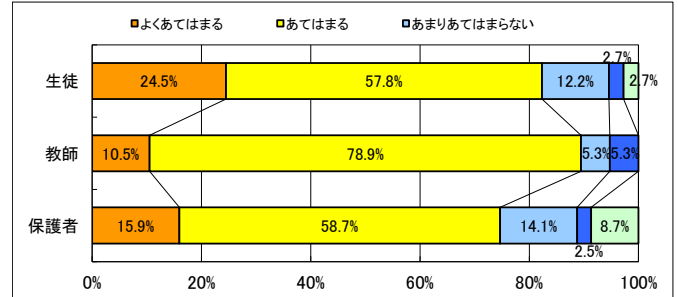
【考察】

- 「学校が好き、よい学校だ」の項目では、生徒と保護者は85%を超え、高い評価となった。教師と地域住民もより誇りに思える学校を目指し、努力していきたい。
- 「挨拶」の項目は、もっとよい評価にできると考える。生徒会やPTAの「あいさつ運動」をきっかけとし、普段の学校生活や地域においても気持ちのよい挨拶ができる生徒の育成に努めていきたい。
- 「行事」については、コロナ禍前のように実施ができるようになり、多くの生徒がもっと活躍できるように工夫をしていきたい。

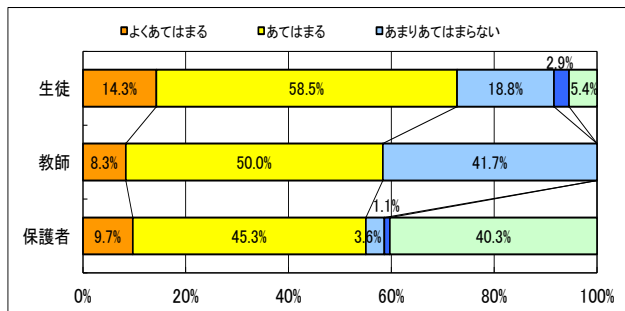
生徒 先生たちは、授業内容を熱心に教えてくれる。
 教師 私は、ICTを活用するなど、分かりやすく工夫した授業を実践している。
 保護者 大府西中学校では、分かりやすく工夫された授業が実践されている。



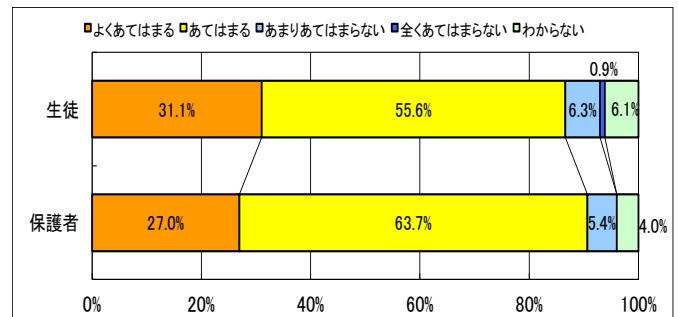
生徒 私は、授業の内容が分かる。
 教師 生徒は、授業内容を理解している。
 保護者 お子さんは、授業内容を理解している。



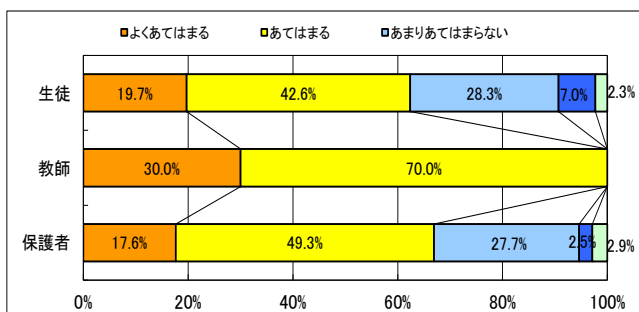
生徒 私は、道徳の授業で学んだことを、生活に生かすことができている。
 教師 私は、道徳の授業の充実を図っている。
 保護者 大府西中学校では、道徳の授業がきちんと行われ、お子さんのためになっている。



生徒 私は、他の人への思いやりをもち、生活している。
 保護者 お子さんは、思いやりと感謝の気持ちが育っている。



生徒 私は、体力づくりに心がけながら生活をしている。
 教師 私は、生徒の体・心の健康を意識して指導している。
 保護者 大府西中学校の職員は、生徒の健康な体や心の健康を意識して指導している。



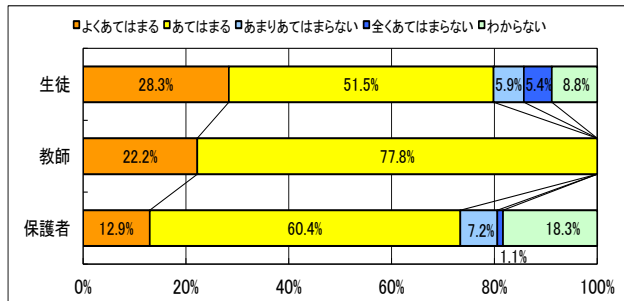
【考察】

- ・「授業」や「学習」の項目では、保護者の学力向上を期待する声が大きいと感じられる。今後も、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて授業研究や授業改善を進め、より多くの生徒が、分かる喜びを実感できるようにしていきたい。
- ・「思いやり」の項目では、生徒と保護者ともに85%を超えたが、昨年度よりは低い評価結果となった。道徳の授業を中心に全ての教育活動において、一人一人が自己肯定感を高め、相手意識をもち、学校が安心した居場所となるよう努めていきたい。

生徒 先生たちは、間違っただ行動を指導してくれる。

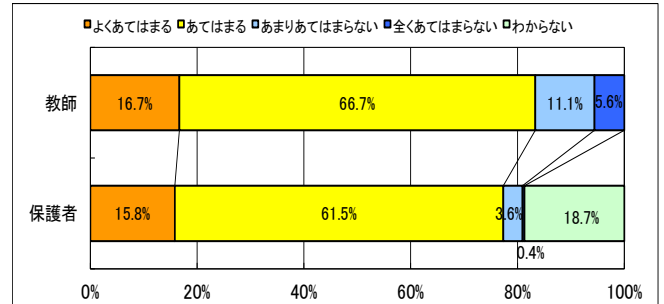
教師 私は、生徒の間違った行動をしっかりと指導している。

保護者 大府西中学校の職員は、間違っただ行動をしっかりと指導してくれる。



教師 本校では、個人情報の保護に努める管理システムができています。

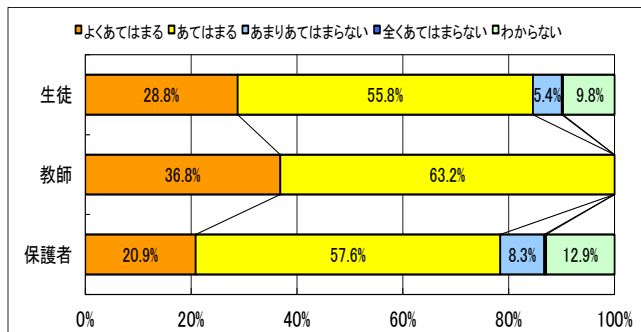
保護者 大府西中学校では、生徒に関するプライバシーが守られている。



生徒 先生たちは、努力したことや頑張ったことをほめてくれる。

教師 私は、生徒が努力したことや頑張ったことをほめている。

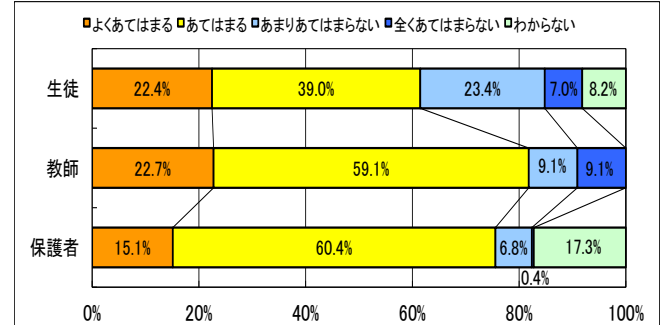
保護者 大府西中学校の職員は、生徒が努力したことや頑張ったことをほめてくれる。



生徒 困ったときに相談したい先生がいる。

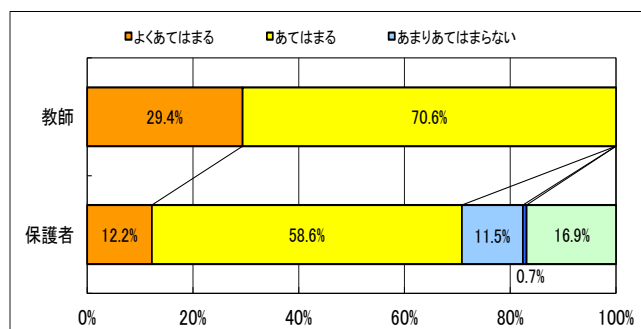
教師 本校では、教育相談・生徒指導の体制が整備されており、教師間の共通理解もできている。

保護者 大府西中学校の職員は、生徒が困ったことに対して相談にのってくれる。



教師 私は、保護者からの相談や要望に適切に対応している。

保護者 大府西中学校の職員は、保護者・地域の願いや声を聞こうとしている。



【考察】

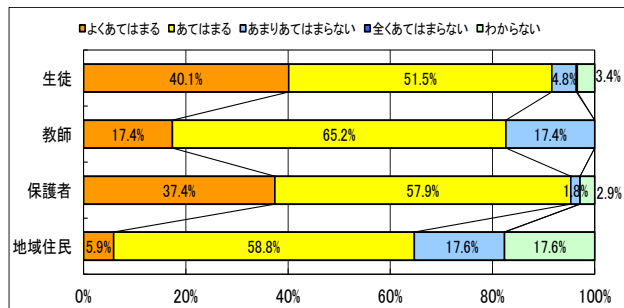
- 「間違っただ行動を指導」「ほめてくれる」「困ったときに相談」の項目では、教師の認識と生徒・保護者の受け止め方との差が、昨年度同様に大きいと感じる。多くの教職員で連携し、生徒に寄り添うことで、一人一人の変化を受け止め、正しい方向へと導くとともに、安心できる居場所をつくっていききたい。
- 「保護者の願いや要望」の項目においても、教師の認識と保護者の受け止め方との差があると感じる。保護者・地域の声や願いを真摯に受け止め、学校と家庭・地域で連携し、生徒のよりよい成長を支える教育活動を実践していききたい。

生徒 私は、社会や学校のきまりを守って生活をしている。

教師 生徒は、ルールを守って学校生活を送っている。

保護者 お子さんは、社会のルールを守って生活している。

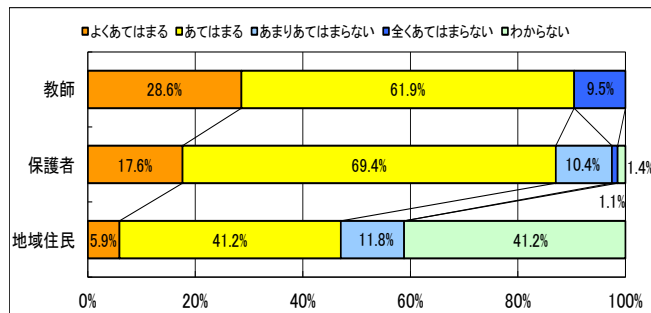
地域住民 大府西中学校の生徒は、社会のルールを守っている。



教師 本校では、便りなどを通して積極的に学校の様子を知らせている。

保護者 中学校からの便りには、保護者の知りたい情報が盛り込まれている。

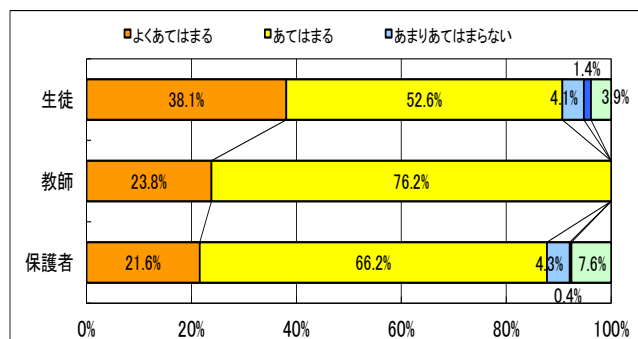
地域住民 大府西中学校は、学校だより(西風)やホームページ等により、その様子が分かる。



生徒 私は、安全な学校生活を送れるように気をつけている。

教師 私は、生徒が安全な学校生活を送れるように常に気にかけている。

保護者 大府西中学校は、生徒の安全・安心に配慮している。



【考察】

- ・「ルールを守る」の項目では、生徒と保護者は90%を超え、高い評価となった。教師と地域住民は、もっとよくできると考えていることがうかがえる。生徒の規範意識を高める指導を継続していきたい。
- ・「安全な学校」の項目では、昨年度に引き続き高い評価となった。今後も環境整備を含め、生徒の健康を第一に考え、安心・安全な学校づくりを進めていきたい。
- ・「便り等による発信」の項目では、地域住民の「わからない」が増える結果となった。保護者に対しては、学校情報発信システム「Home & School」を活用して発信しているが、地域住民に対しても、より身近に生徒の様子を伝えられるようにしていきたい。

本年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、行事や学習等がコロナ禍前のように実施できるようになり、その様子を保護者の方々にも見ていただくことができました。また、部活動においては、令和7年8月からの地域移行を見据え、今年度よりモデル事業が開始されました。保護者の方からも、日常の学校生活や部活動について多くのご意見をいただきました。これらを真摯に受け止め、次年度以降の教育活動に生かしていきたいと考えています。

地域の方からは、自転車での交通マナーについてご意見をいただきました。地域の方々が中学生に対して、安全面で心配していただいている証拠だと感じます。また、今年度は、地域でのボランティア活動など生徒の活躍の場も増えました。地域での生徒たちの様子を見に行き、将来、地域で活躍する人材を育てる視点を持ち、指導していきたいと考えております。

※ アンケート結果の詳細につきましては、大府西中学校ホームページの「学校評価」のページをご覧ください。
 (大府西中学校ホームページ <http://www.obu-c.ed.jp/obunishi-j/>)

※ 学校に対してのご質問のある方、学校運営にお気付きの点のある方は、随時学級担任へお伝えください。